
寒河江市チェリーランド再整備計画



令和2年2月

寒河江市

寒河江市チェリーランド再整備計画

目 次



第1 チェリーランドの現状と再整備に向けた課題	
【1】チェリーランドの現況と計画の背景	
(1) はじめに	1
(2) 施設の概要	2
(3) 施設の利用状況	2
【2】施設や運営に関する課題	
(1) 施設に関する課題	3
(2) 運営に関する課題	4
第2 チェリーランドの再整備に向けた考え方	
【1】サウンディング型市場調査	
(1) サウンディング型市場調査の実施	5
【2】チェリーランドのあるべき姿	
(1) チェリーランドの位置付け・役割	6
(2) チェリーランドの強み	6
a) チェリーランド周辺の幹線道路交通量	
b) 「道の駅」県内第三位の利用者数	
c) 自然・歴史文化・農産物等の豊富な観光資源	
(3) 再整備計画の考え方	6
a) チェリーランドが目指す姿	
b) 再整備のコンセプト	
(4) 導入機能・施設整備の考え方	6
(5) 事業スケジュール	6
【3】再整備計画	
(1) 再整備の基本方針及び事業方式	7
①交流拡大エリア・健康増進エリア	
②アクティビティエリア	
(2) 整備の内容	8
(3) 再整備計画図	9
第3 資料編	
(1) チェリーランド再整備計画策定委員会の設置	10
a) 設立の趣意	
b) 委員名簿	
c) 委員会の開催・議事	
(2) 利用実態調査（アンケート調査）	11
a) 調査の目的と概要	
b) 調査の結果	
(3) パブリックコメントの実施	14

第1 チェリーランドの現状と再整備に向けた課題

【1】チェリーランドの現況と計画の背景

(1) はじめに

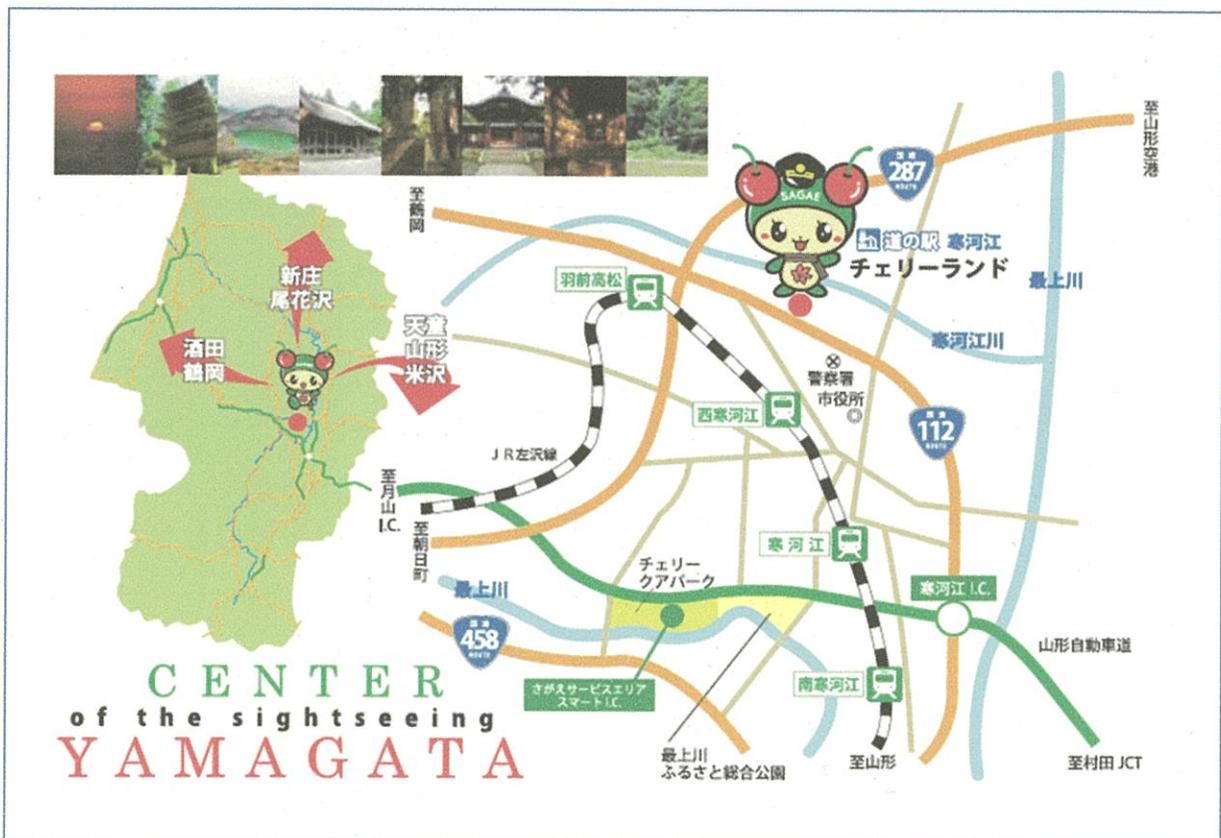
山形県内では、近年、各自治体が「道の駅」の整備を進めた結果、21カ所の「道の駅」が登録され、西村山管内では各市町に「道の駅」が設置されています。

一方、チェリーランドは、寒河江市のシンボルである「さくらんぼ」をメインテーマに、観光物産の振興と文化交流の拠点施設、及び寒河江市の魅力を県内外にアピールする情報の発信基地として整備し、平成5年には「道の駅」としての認定登録を受け、多くの観光客等から利用されてきました。

しかし、グランドオープンから25年以上が経過して各施設の老朽化も目立っており、かつ旅行スタイルの多様化、観光客が「道の駅」に求めるニーズも大きく変化しております。

また、第6次寒河江市振興計画（2016年度～2025年度）においては、「観光拠点であるチェリーランドなどの大規模施設を市民の憩いと交流人口拡大の場として機能充実を図る」こととしております。

このようなことから、様々な環境の変化に対応するとともに、チェリーランドの更なる利活用を促進し、交流人口の拡大を図ることを目的に、未来志向の新しい施設を構築すべくチェリーランド再整備計画を策定するものであります。



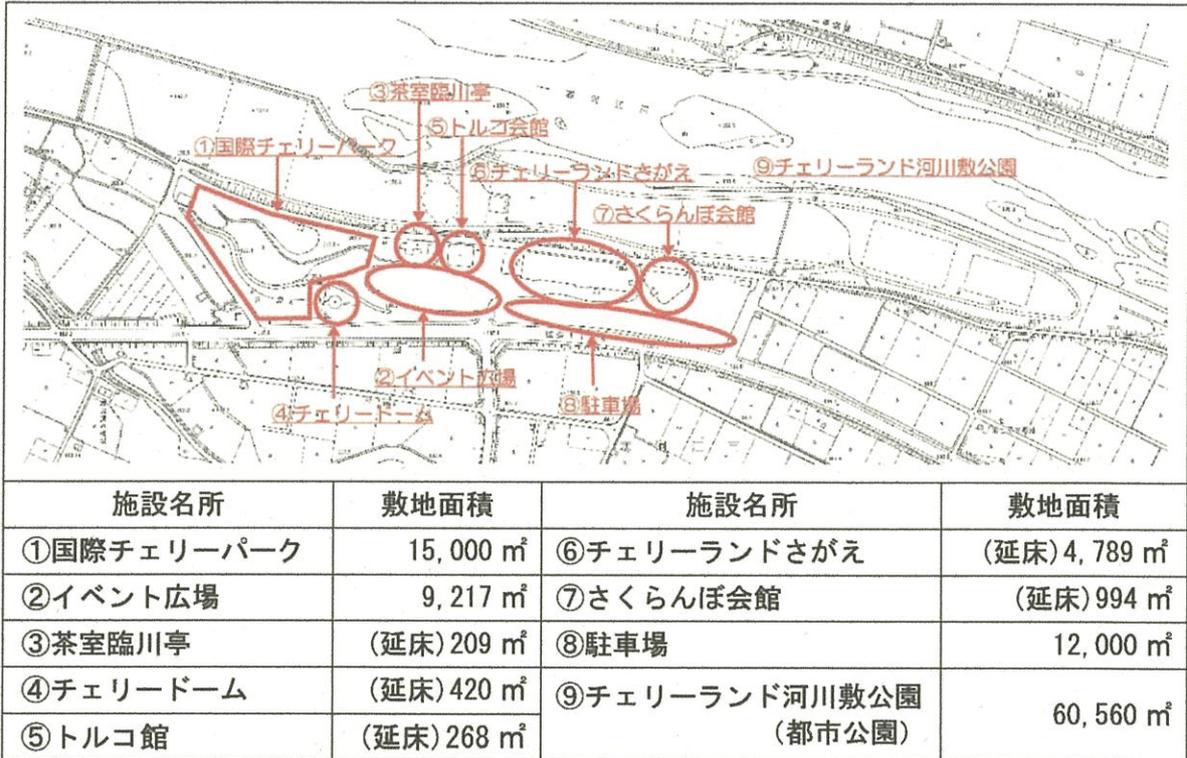
図表1 「道の駅」寒河江チェリーランドの位置
(出典：道の駅寒河江チェリーランド パンフレット)

第1 チェリーランドの現状と再整備に向けた課題

(2) 施設の概要

「道の駅」寒河江チェリーランド（以下、チェリーランドという）は、寒河江市の南東に位置し、東は蔵王、西は月山・大朝日岳・葉山の明峰三山に囲まれ、北には寒河江川などの雄大な自然に囲まれています。

交通立地は、寒河江市の東西方向を繋ぐ主要幹線である国道112号に接し山形県内の第1号「道の駅」として平成5年に登録され、東北有数の面積・規模となっています。

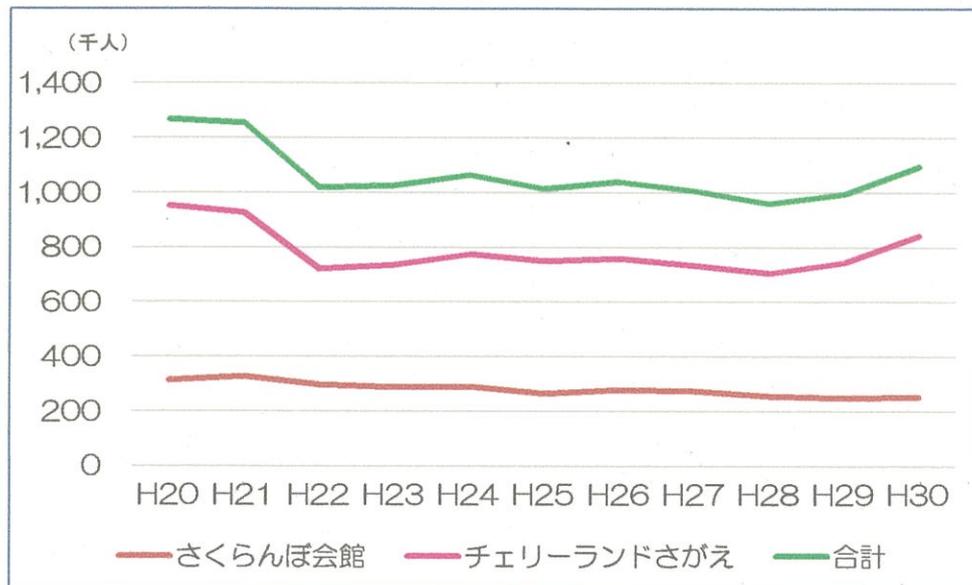


図表2 「道の駅」寒河江チェリーランドの施設概要図

(3) 施設の利用状況

チェリーランド（チェリーランドさがえ、さくらんぼ会館）の入場者数は、平成21年度までは概ね年間120万人を維持してきました。

しかし、平成22年度に約20万人が減少し、その後は概ね100万人台を維持してきたものの平成28・29年度には100万人を下回りました。



図表3 チェリーランド寒河江の入場者数の推移

第1 チェリーランドの現状と再整備に向けた課題

【2】施設や運営に関する課題

チェリーランドは、グランドオープンから25年以上が経過して、各施設の老朽化が目立ち、社会経済情勢や周辺環境の変化、多様なライフスタイルや観光スタイル、団体観光客から個人観光客への移行等によって、観光入込者数及び売上高は減少傾向となっています。

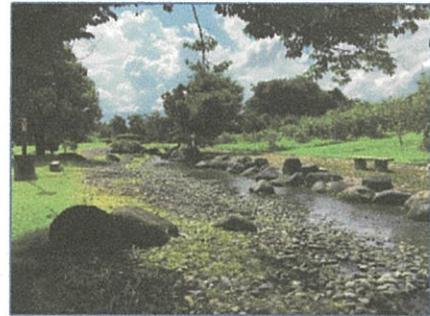
この様な中、近年では「道の駅」が持つ多様な機能に期待が寄せられ、地方創生の起爆剤として、多くの市町村で新たな「道の駅」を開設しており、現在では全国1,150カ所を超えるまでになりました。

(1) 施設に関する課題

●国際チェリーパーク

開設時と比較すると国際チェリーパークを訪れる人が減少傾向にあります。このため、従来の施設内容等に固執すること無く、民間事業者等の自由な発想や提案を取り入れ、利用者数及び集客力を高める施設の整備が必要とされます。

ただし、国際チェリーパーク内に既存する植栽・樹木（果樹含む）等の中でも貴重な樹木については残存させる方向で、その用途や利用形態を検討します。



●トルコ館

姉妹都市交流の情報発信拠点であるものの、機能を十分に果たせていない現状があります。

機能や設備等を充実させ、情報発信機能の強化及び利用者数・集客力の増加を図ることが必要とされます。



●臨川亭

利用者数や利用頻度の高い施設運営を目的に、収益事業者の参入・参画等も視野に入れて、その用途、利用形態、運営・管理等を再検討する必要があります。



●公衆トイレ

老朽化が進んでいることから、ユニバーサルデザインに対応した整備が必要です。



第1 チェリーランドの現状と再整備に向けた課題

●さくらんぼ会館

建設から約30年近くが経ち、今後、施設や設備等の老朽化が顕著になることから、建て替え又は大規模修繕の判断が必要です。

機能等についても検討する必要があります。



●チェリードーム及びイベント広場

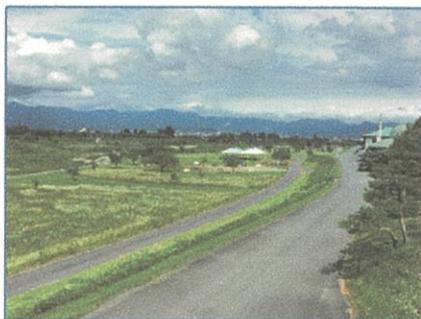
老朽化や耐震化等の問題もあり、既存施設の撤去を含め、今後の利用形態等について検討が必要です。



●河川敷公園

グラウンドゴルフ愛好者を中心に多くの方から利用されています。

トイレ等利便性の向上のための検討が必要です。



(2) 運営に関する課題

①チェリーランドの再整備施設の運営

再整備施設の運営は、公民連携（PPP）による施設運用を条件とし、公設民営（DBO方式）、PFI方式などについて検討を行う必要があります。

②再整備施設内で導入検討する機能や施設

民間事業者等が再整備施設内で導入する機能や施設については、(株)チェリーランドさがえにも存在し、競合する場合も考えられ、その場合には、導入可能性も含め、関係者間での慎重な議論・検討を実施する必要があります。なお、競合する場合には、相乗効果による集客力向上を前提とした協議・調整を行うものとします。

③さくらんぼ会館の機能的な施設運営

さくらんぼ会館内には現在、JA さがえ西村山、観光物産協会、(株)チェリーランドさがえ施設管理課の3つの組織が入っており、建て替え又は大規模改修のタイミングに合わせて、適切かつ機能的な施設運営を図るため、そのテナント形態や賃料等を再検討する必要があります。

第2 チェリーランドの再整備に向けた考え方

【1】サウンディング型市場調査

(1) サウンディング型市場調査の実施

再整備計画の策定に当たっては、PFI・PPP等による事業手法の可能性も含めた検討を行うため、民間事業者との意見交換を通し、事業に対しての様々なアイデアや意見等を提案してもらう「サウンディング型市場調査」を実施しました。

・実施日：第1回調査 平成31年1月15日～17日、第2回調査 平成31年4月24日

・結果

第1回調査				
項目	A社	B社	C社	
整備規模	大	小	中	
市への提案事項	宿泊	・複合型ホテル（ホテル、インフォメーションセンター、温浴）。 ・ホテルは、中長期滞在型のリゾートホテルを想定。 ・客室数は、中小規模のビジネスホテル程度。	・簡易型宿泊施設（グランピング）。	—
	飲食	・地場産品を活用したレストラン。 ・利用者は、ホテル宿泊者に限定せず、誰でも利用を可能とする。 ・さくらんぼを利用したスイーツやお土産開発も行う。	・センターハウス（売店、レストラン、トイレ、シャワー）。	・来場者の休憩スペースとなるカフェ。（常設） ・季節限定のキッチンカー。（仮設）
	物販	・コンビニエンスストア。	—	・コンビニエンスストア。
	アクティビティ・レジャー・子育て	・スノーボード、グラススキー、キャンプ、バーベキュー等の四季を通して楽しめるスポーツエリア、イベントエリアの整備。	・フラワーキャンプ、芋煮キャンプ、蕎麦キャンプ、フルーツキャンプ、ドームキャンプ。 ・屋内遊戯施設（関連会社と連携によって運営可能）	・果樹園体験。 ・加工体験。 ・芝生広場（ピクニック、青空ヨガイベント）。 ・屋内型子供遊戯施設。
	交通サービス	・既存の交通サービスに加え、新しい交通サービスの提供。（例えば、一つのアトラクションとなるような）	—	—
	ターゲット層	・台湾とシンガポールが主。 ・他に中国など雪のない国。	・第1ステップとしては、近隣県を含む隣接県。	—
	地域貢献（交流人口）	・交流人口、300万人を目標。	・交流人口は、1万～2万人増と予想。	・交流人口は、18万人増と予想。
	その他	・スターウォーズ関連の子どもの遊び場。 ・四季折々の樹木、草花等を楽しむことができるフラワーパークの整備。（温室含む）	・ブライダル、パーティー会場。（チェリードームの活用検討） ・国際チェリーパークの利活用。 ・指定管理による室内プール（協同事業）の実績あり。 ・カフェの直営実績あり。	・観光、交通情報の発信。 ・トイレ機能の充実。 ・各施設との連携。 ・国際チェリーパークの利活用。
市への要望事項	施設建設	・市が公共公益施設を併設した、複合型ホテルを建設することを要望。	・提案者（民間）が整備。	・商業施設以外は市が整備。
	施設管理	・民間事業者が実施。（指定管理制度の採用）	・SPCが運営。（地元企業に委託も検討）	・民間企業が運営管理。（指定管理制度の採用）
	その他	・施設関係者や、関係機関との早期の協議を要望。	・パークPFIの活用も検討。 ・必ずしもPPP/PFIにこだわらず、多様な制度を含めて検討。	—
第2回調査				
項目	A社	B社	C社	
結果	・提案事項は、市が複合型ホテルを整備する事が前提。 市がホテルを整備する事が困難な場合は、提案事項の実現は不可能であると判断。 ・その他、具体的な提案なし。	・冬期間の運営を考慮し、簡易型宿泊施設（グランピング）の整備は不可能であると判断。 ・その他、具体的な提案なし。	・宿泊施設は、民設民営による計画は不可能であると判断。 ・さくらんぼ会館において、商業施設等との複合機能による民設民営による計画は不可能であると判断するが、アイス販売による集客力は優れており、施設を大規模に改装し、カフェ等を併設し更なる集客は可能である。 ※市が施設を整備し、カフェ事業者等へ賃貸 ・年間を通じた来場者の増加を図るためチェリードームを撤去し、屋内型子ども向け施設等の整備を提案。また、国際チェリーパークのエリアを見直し、キャンプ場・オートキャンプ場・キャンプ用品等販売を提案。 ※施設は市が整備し、管理運営を専門事業者指定管理又は業務委託。駐車場を整備し、屋内型施設等利用者に対応。	

図表4 サウンディング型市場調査の結果表

第2 チェリーランドの再整備に向けた考え方

【2】チェリーランドのあるべき姿

(1) チェリーランドの位置付け・役割

「道の駅」として更なる利活用を促進し、交流人口の拡大と中心市街地・周辺市街地への回遊性を向上させる地域観光の拠点として、その役割を担うものとします。

(2) チェリーランドの強み

a) チェリーランド周辺の幹線道路交通量

チェリーランド周辺の幹線道路の交通量（H27 道路交通センサス）は、施設が接道する国道112号は8,488台/日(12H)、施設に近接する国道287号は9,138台/日(12H)、国道458号は8,756/日(12H)となっています。チェリーランドは、比較的交通量の多い複数の幹線道路に囲まれており、「道の駅」として有利な立地条件にあると考えられます。

b) 「道の駅」県内第三位の利用者数

山形県内「道の駅」の利用者数は、第1位は「鳥海ふらっと」の年間約230万人（H28実績）、第2位は「米沢」の年間約150万人（H30実績）、次いで第3位の「チェリーランド」の年間約100万人となっています。

過去10年間の推移では、概ね100万人を維持しており、村山地域の他の「道の駅」が、概ね50万人未満で推移しているのに比べ、地域内での優位性は健在です。

c) 自然・歴史文化・農産物等の豊富な観光資源

寒河江市は、「日本一さくらんぼの里」として、全国にその名を知られており、シーズン中には県内外から「さくらんぼ狩り」を楽しむ多くの観光客で賑わいます。

また、月山・大朝日岳・葉山の玄関口に位置し、市内には国史跡「慈恩寺」があり、鮎釣りや有名な寒河江川、多くの源泉を持つ温泉等、豊富な観光資源を有しています。

(3) 再整備計画の考え方

a) チェリーランドが目指す姿

チェリーランド再整備計画は、寒河江市における地域創生や地域活性化を目的に、「道の駅」が持つ多様な機能や効果が十分に発揮されるように留意しつつ、地域観光拠点施設の強化・増強及び再構築を目指して、取り組んでいくものとします。

また、「道の駅」の整備タイプは、チェリーランドが持つ強みを生かし「ゲートウェイ型」、「ロードサービス型」、「地域サービス型」の3つの複合型によって、再整備を実施していくものとします。

(4) 導入機能・施設整備の考え方

再整備のコンセプトを踏まえ、再整備区域を3つのエリアに区分し、エリア毎のコンセプト区分別導入機能・施設整備の考え方を示しています。

A. 交流拡大エリア

市内外からの来場者が利活用し情報交換することにより、市内への交流人口の還流と情報発信を推進するエリア

コンセプト区分	導入機能・施設整備
コンセプト①	・さくらんぼ会館整備 ※物販飲食などの複合機能を検討 ・さくらんぼ種吹き飛ばし常設広場整備 ・トルコ館整備、PR強化 ・臨川亭整備、PR強化
コンセプト②	・公衆トイレ整備 ・急速充電器増設
コンセプト③	—
コンセプト④	・総合観光案内所新設

b) 再整備のコンセプト

- コンセプト①：「さくらんぼ」をはじめとする地場製品の新たなPR活動や情報発信の拠点づくり
 コンセプト②：「道の駅」としての機能強化
 コンセプト③：子どもからお年寄りまで多世代が利用できる施設整備
 コンセプト④：観光客や通行客の滞在時間拡大とインバウンドを推進する施設整備

B. アクティビティエリア

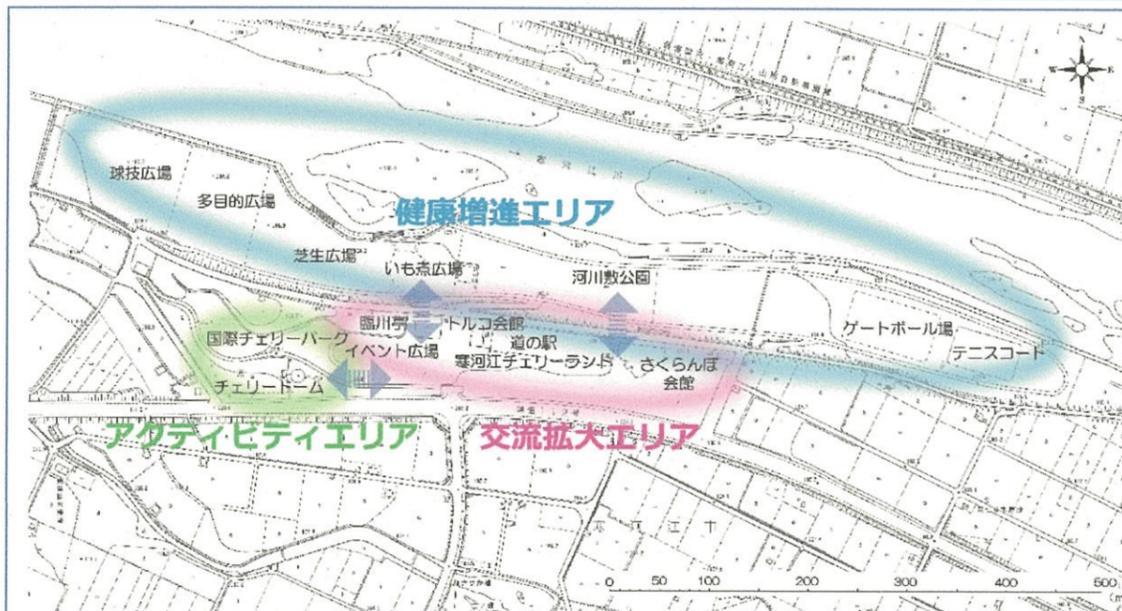
さくらんぼをはじめとする、市内で栽培している果樹等を見て触れて食べる体験やアクティビティを楽しむことができるエリア

コンセプト区分	導入機能・施設整備
コンセプト①	・チェリードーム撤去 ・国際チェリーパークエリア見直し
コンセプト②	—
コンセプト③	・屋内型児童遊戯施設、駐車場整備
コンセプト④	・屋外遊具、屋外型宿泊体験施設等整備

C. 健康増進エリア

清流寒河江川と月山・葉山を眺望しながら、グランドゴルフやテニスなどのスポーツや芋煮会など多目的な利用が可能な健康増進のためのエリア

コンセプト区分	導入機能・施設整備
コンセプト①	—
コンセプト②	・駐車場舗装整備
コンセプト③	・階段、手すり整備、既存テント補修 ・グラウンドゴルフ場拡大、テニスコート補修
コンセプト④	—



図表5 チェリーランド再整備計画 ゾーニング図

(5) 事業スケジュール

項目/年度	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度													
	4	6	7	9	10	12	1	3	4	6	7	9	10	12	1	3	4	6	7	9	10	12	
●交流拡大エリア・健康増進エリア																							
① 関係機関との協議・設計																							
② 施工																							
③ 供用（指定管理者等）																							
●アクティビティエリア																							
① 事業者の公募・決定（設計・施工・管理・運営）																							
② 設計・施工																							
③ 供用（管理・運営）																							

※公募により事業者が決定しなかった場合は、通常の手法にて整備するものとする。

第2 チェリーランドの再整備に向けた考え方

【3】再整備計画

(1) 再整備の基本方針及び事業方式

再整備区域の3つのエリアは、その機能や事業特性等に応じて2つに区分し、再整備事業を検討していくものとします。

①交流拡大エリア・健康増進エリア

寒河江市主体の再整備事業を検討していきます。

事業方式は、施設整備の内容や提供サービスを勘案し、公設民営方式による整備を基本として考えます。

また、再整備後の施設の運営・管理については、指定管理者制度（一部業務委託含）を活用するものとします。

a) エリア	①交流拡大エリア・健康増進エリア		
b) 事業方式	公設民営方式＋指定管理者制度		
c) 実施の主体			
設計・建設	行政（設計会社・建設会社との請負契約）		
運営・管理	行政（指定管理者・一部業務委託）		
モニタリング	行政		
d) 資金の調達方法			
建設時	行政		
運営時	行政（指定管理者等への指定管理料等の支払い）		
資金内容	一般財源、交付金（補助金）等		
e) 施設の所有者			
建設時	行政		
運営時	行政		

②アクティビティエリア

民間活力を活用した再整備事業を検討していきます。

事業方式は、施設整備の内容や提供サービス及び事業収益性等を勘案し、「公設民営方式(DBO方式)」又は「PFI方式(BTO方式・BOT方式)」による整備を基本として考えます。

a) エリア	②アクティビティエリア		
b) 事業方式	公設民営方式	PFI方式	
	DBO方式 (指定管理者制度等活用型)	BTO方式	BOT方式
c) 実施の主体			
設計・施工	行政 (設計・施工・管理・運営一体型の発注を実施、指定管理者制度等活用)	民間事業者 (請負契約)	民間事業者 (請負契約)
管理・運営		民間事業者 (長期間)	民間事業者 (長期間)
モニタリング	行政	行政・金融機関	金融機関
d) 資金の調達方法			
建設時	行政	行政・民間事業者	民間事業者
資金内容	一般財源、 交付金（補助金）等	行政：交付金、起債等 民間：融資、自己資金	民間：融資、自己資金 (行政：交付金等)
e) 施設の所有者			
建設時	行政	民間事業者	民間事業者
運営時	行政	行政	民間事業者

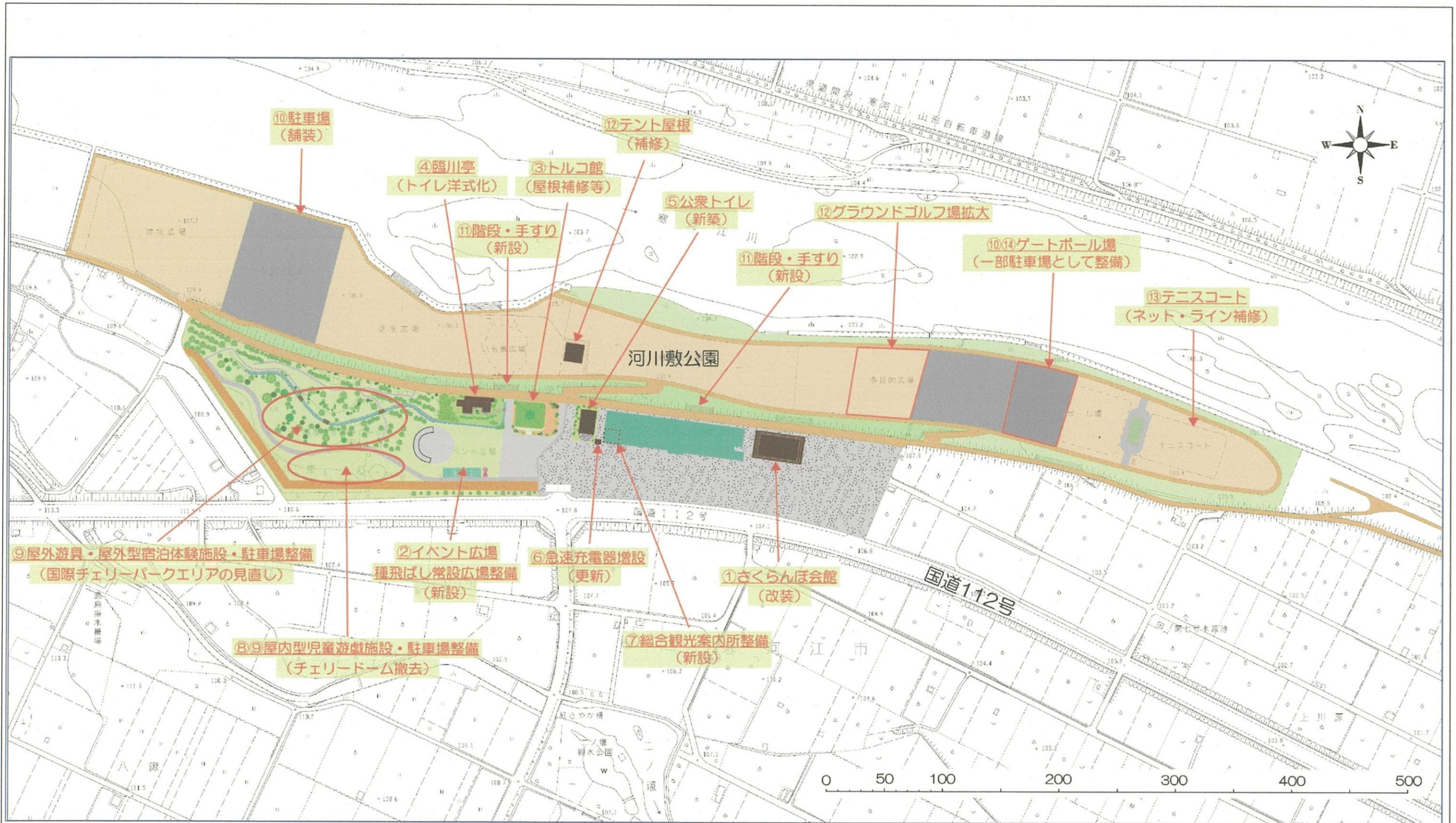
2 チェリーランドの再整備に向けた考え方

(2) 整備の内容

現 状		再 整 備 方 針
① さくらんぼ会館	建築年：平成2年	新增築等区分：改装
<ul style="list-style-type: none"> ・市観光案内所のほか、道の駅寒河江、市周年観光農業推進協議会、市観光物産協会の事務所となっており手狭となっている。 ・道の駅としての道路情報等の提供、アイス販売、ギャラリースペースを各種催事で利用。 		<ul style="list-style-type: none"> ・チェリーランドさがえ1階に総合観光案内所を整備。 ・アイス販売のほか地元農産物をはじめとする物販スペース、飲食スペースを整備。
② イベント広場	建築年：平成3年	新增築等区分：改修
<ul style="list-style-type: none"> ・各種イベントで利用。 		<ul style="list-style-type: none"> ・種吹飛ばし用の常設広場整備。
③ トルコ館	建築年：平成3年	新增築等区分：補修・改修
<ul style="list-style-type: none"> ・集客のための更なる情報発信が必要。 		<ul style="list-style-type: none"> ・屋根補修、トイレ洋式化、案内看板設置。
④ 臨川亭	建築年：平成3年	新增築等区分：改修
<ul style="list-style-type: none"> ・集客のための更なる情報発信が必要。 		<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ洋式化。
⑤ 公衆トイレ	建築年：平成3年	新增築等区分：新築
<ul style="list-style-type: none"> ・24時間利用可能な施設であり、多くの方が利用している。河川敷公園利用者から公園側にも入口設置の要望がある。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザインに対応した整備を行い、河川公園側(北側)にも入口を設置。
⑥ 自動車用急速充電器	建築年：平成25年	新增築等区分：改修
<ul style="list-style-type: none"> ・1台分の充電器を設置し協力金を徴収。 		<ul style="list-style-type: none"> ・充電器を更新(2台分)し利用料金を徴収。
⑦ 観光案内所	建築年：平成2年	新增築等区分：新設
<ul style="list-style-type: none"> ・さくらんぼ会館に設置。 		<ul style="list-style-type: none"> ・チェリーランドさがえ1階に、総合観光案内所を新設。
⑧ チェリードーム	建築年：平成3年	新增築等区分：撤去
<ul style="list-style-type: none"> ・閉鎖 		<ul style="list-style-type: none"> ・屋内型児童遊戯施設新設。 ・駐車場整備。
⑨ 国際チェリーパーク	建築年：平成3年	新增築等区分：エリア見直し
<ul style="list-style-type: none"> ・通年での集客のための整備が必要。 		<ul style="list-style-type: none"> ・屋外遊具、屋外型宿泊体験施設等新設。 ・駐車場整備。
⑩ 河川敷公園駐車場	建築年：平成3年	新增築等区分：補修
<ul style="list-style-type: none"> ・イベントや公園利用者の駐車場として使用。 		<ul style="list-style-type: none"> ・舗装整備。
⑪ 河川敷公園	建築年：平成3年	新增築等区分：新設
<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドゴルフ愛好者を中心に多くの方から利用されている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・階段、手すり整備。
⑫ 河川敷芝生広場	建築年：平成3年	新增築等区分：補修
<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドゴルフ愛好者を中心に多くの方から利用されている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・既存テントの屋根補修。 ・グラウンドゴルフ場拡大。
⑬ テニスコート	建築年：平成3年	新增築等区分：補修
<ul style="list-style-type: none"> ・休日を中心に利用されている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・コート外周のネット補修、ライン補修。
⑭ ゲートボール場	建築年：平成3年	新增築等区分：補修
<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度利用実績なし。 		<ul style="list-style-type: none"> ・一部を駐車場として整備。

第2 チェリーランドの再整備に向けた考え方

(3) 再整備計画図



図表6 チェリーランド再整備計画図

第3 資料編

(1) チェリーランド再整備計画策定委員会の設置

a) 設立の趣意

チェリーランドは、グランドオープンから25年以上が経過して各施設の老朽化も目立っており、かつ旅行スタイルの多様化、観光客が「道の駅」に求めるニーズも大きく変化しております。このため、様々な環境の変化に対応し更なる利活用を促進して、交流人口の拡大を図ることを目的に、未来志向の新しいチェリーランドを構築すべく施設の再整備を実施する必要があります。よって、様々な専門の見地から意見を聴取して「チェリーランド再整備計画」を策定するため、当委員会を設立しました。

b) 委員名簿

No	氏名	役職
1	菅野 英行	寒河江市副市長
2	檜岡 民幸	国土交通省山形河川国道事務所交通対策課長
3	菅野 雅弘	山形県村山総合支庁建設部次長
4	那須 義行	一般社団法人寒河江市観光物産協会会長
5	安藤 博章	寒河江市商工会会長
6	渡辺 則芳	寒河江市周年観光農業推進協議会会長
7	本間 安信	株式会社チェリーランドさがえ代表取締役社長
8	安孫子 常哉	さがえ西村山農業協同組合代表理事組合長
9	遠藤 正幸	一般社団法人寒河江市体育協会会長
10	浅沼 利行	寒河江市金融団 山形銀行寒河江中央支店長
11	高橋 省吾	最上川第二漁業協同組合代表理事組合長
12	佐藤 真美	山新観光株式会社取締役
13	鈴木 正夫	公募委員

c) 委員会の開催・議事

●第1回 再整備計画策定委員会 平成30年11月19日 開催

- 第1号議事：当委員会の開催趣旨とチェリーランド再整備計画の策定方針（案）
- 第2号議事：チェリーランド再整備計画策定スケジュール（案）
- 第3号議事：チェリーランドの現状と「道の駅」整備のトレンド
- 第4号議事：サウンディング型市場調査の目的と内容
- 第5号議事：サウンディング型市場調査の応募実施要綱（案）

●第2回 再整備計画策定委員会 平成31年2月20日 開催

- 第1号議事：「道の駅寒河江」チェリーランド アンケート調査の報告
- 第2号議事：第1回サウンディング型市場調査の結果
- 第3号議事：整備イメージ（案）

●第3回 再整備計画策定委員会 平成31年3月26日 開催

- 第1号議事：チェリーランド再整備計画の策定方針（案）
- 第2号議事：ゾーニングイメージ（案）

●第4回 再整備計画策定委員会 令和元年7月31日 開催

- 第1号議事：チェリーランド再整備計画（案）

●第5回 再整備計画策定委員会 令和2年2月6日 開催

- 第1号議事：チェリーランド再整備計画（案）

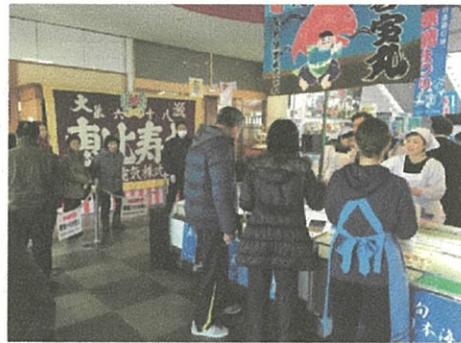
第3 資料編

(2) 利用実態調査（アンケート調査）

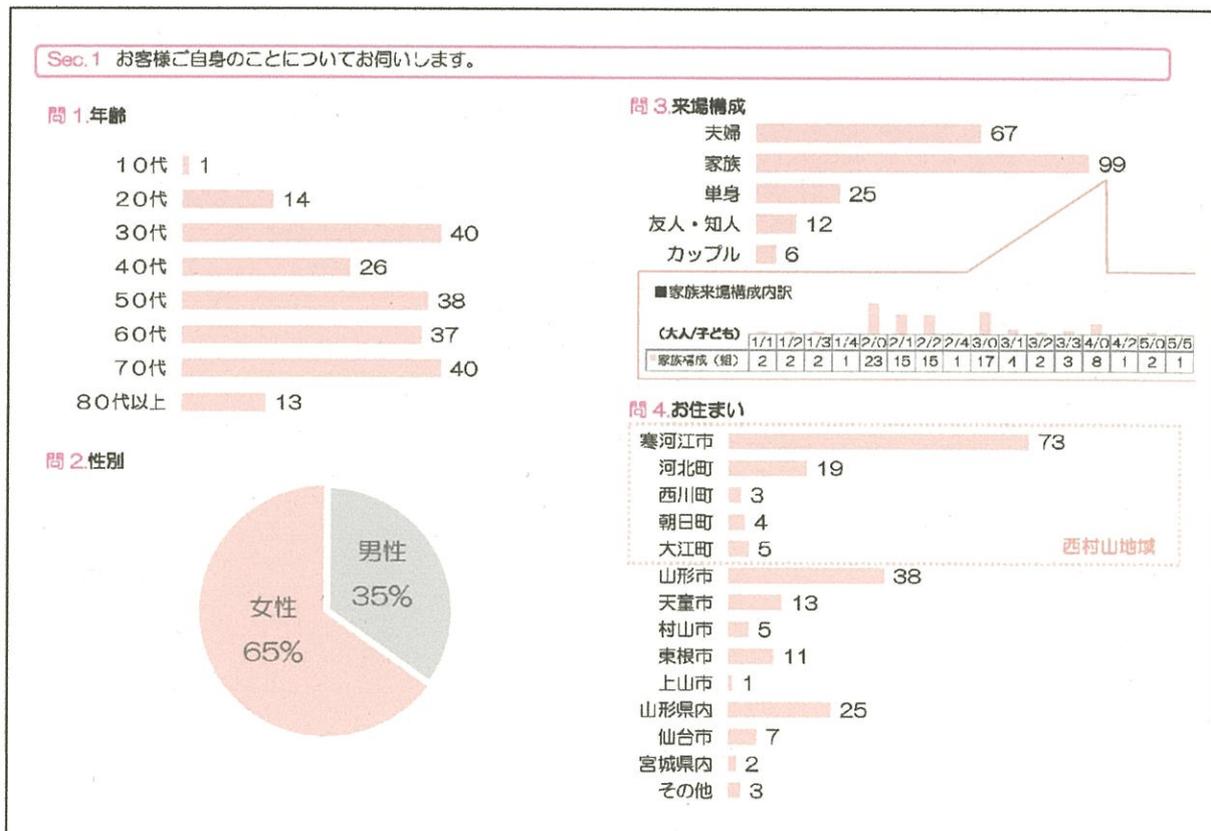
a) 調査の目的と概要

観光客や地域住民等によるチェリーランドの利用実態やニーズを把握するため、利用実態調査（アンケート調査）を実施しました。

調査日：平成31年1月19日（土曜日） 天気：晴れ時々曇り
 （当日の催事：チェリーランド冬まつり・寒鱈まつり）
 調査時間：10:30～13:30（約2時間）
 調査数：209票（アンケート回答者数 209名）



b) 調査の結果



図表7 利用者実態調査結果表-1

Sec3. 「道の駅寒河江」が今後においても、皆様に喜ばれるサービスの提供を行っていくために、お伺いします。

問 10. 今回の「チェリーランド冬まつり・寒鰯まつり」には何を楽しみに、ご来場いただきましたか？
(※複数回答可)



問 11. 今回の「チェリーランド冬まつり・寒鰯まつり」のイベント会場にて、ご購入されたものがあればお聞かせください。(※複数回答可)

品名	個数計	品名	個数計	品名	個数計
寒鰯汁	170	お魚	3	いかの塩辛	1
お餅	51	甘酒	2	地ビール	1
いか、ホタテ焼き	40	揚げ饅頭	2	白子	1
ホタテ焼き	30	稲花餅	1	チェリー	1
いか焼き	19	たらこ	1	はちみつ	1
いかゲソ焼き	4	おにぎり	1	肉まん	1
海産物	5	まんじゅう	1	その他飲食物	5
カレーパン	4	お土産	1		
飴子	4	ハンバーガー	1		

問 12. 今回の「チェリーランド冬まつり・寒鰯まつり」以外で、冬季(12月~3月末)に行った、又は行く予定のイベントや催し施設があればお聞かせください。(※複数回答可)

- ・やまがた雪フェスティバル 2019 に行く予定。(寒河江市)(55人)
- ・山形蔵王樹氷、スキーに行く予定。(山形市)(5人)
- ・上杉雪灯籠まつりに行く予定。(米沢市)(4人)
- ・仙台光のページェントに行った。(仙台市)(3人)
- ・庄内観光物産館寒鰯まつりに行く予定。(鶴岡市)(3人)
- ・朝日町産業まつり・りんごまつりに行った。(朝日町)(2人)
- ・福袋を買いに行った。(山形市)
- ・雪まつりに行く予定。(札幌市)
- ・花博イルミネーションに行った。(寒河江市)
- ・初詣に行った。(寒河江市)
- ・初市だんご木市に行った(寒河江市)
- ・ハートフル児童センターに行った。(寒河江市)
- ・どんと焼に行った。(寒河江市)
- ・徳良湖スノーランドに行く予定。(尾花沢市)
- ・平成鍋合戦に行った。(天童市)
- ・天童雛飾りに行く予定。(天童市)
- ・天童高原でわかおり新そば祭りに行った。(天童市)
- ・冷たいそばまつりに行った。(河北町)
- ・高畠冬らんまつりに行く予定。(高畠町)
- ・スケートセンターに行った。(寒河江市)
- ・産直生き生き十八オに行った。(大江町)
- ・上山温泉に行く予定。(上市市)
- ・イルミネーションに行った。(東根市)
- ・朝日町ワインまつりに行った。(朝日町)
- ・JA さがえ西村山アグリランド産直センターに行く予定。(寒河江市)
- ・JA さくらんぼひがしねよってけポボラに行った。(東根市)
- ・これから探す(テレビ等)、特になし(125人)

図表 10 利用者実態調査結果表-4

問 13. 「道の駅寒河江」チェリーランドに、どのようなイベントや催し施設があれば、再度来場してもらえますか？

《 複数意見 》

- ・食フェス(アイス、ラーメン、パン、肉、スイーツ)をしてほしい。(26人)
- ・季節毎の名産物展(野菜、食肉、海産物、加工品等)をしてほしい。(19人)
- ・子ども参加型のイベント(屋内、屋外両方)をしてほしい。(10人)
- ・子どもたちの遊具、公園施設がほしい。(7人)
- ・フリーマーケットをしてほしい。(6人)
- ・宿泊付き温泉、足湯がほしい。(5人)
- ・コンピニがほしい。(5人)
- ・ミニコンサート(芸能人を交えて)をしてほしい。(5人)
- ・広告などPRしてほしい。(5人)
- ・体育館施設がほしい。(3人)
- ・現状のままで良い。特になし。満足。(105人)

《 少数意見 》

- ・花火大会(夏冬両方)があるといい。(2人)
- ・ドッグラン・わんわんフェスがあるといい。(2人)
- ・さくらんぼを活用したイベントをしてほしい。(2人)
- ・河川敷を使用したイベントをしてほしい。(2人)
- ・フィットネスができる場所(施設)がほしい。
- ・花見するところがほしい。
- ・雪まつりイベントをしてほしい。
- ・花笠パレードをしてほしい。
- ・外の体験展示を増やしてほしい。
- ・どんと祭をしてほしい。
- ・トルコ館祭りをしてほしい。
- ・セグウェイが体験できるイベントがあるといい。
- ・バイクフェスをしてほしい。
- ・しゃりん早田孟宗汁が食べたい。
- ・凧揚げ大会をしてほしい。
- ・循環バスがあるといい。
- ・太鼓のイベントが見たい。
- ・酒フェスがあるといい。
- ・お年寄りのお茶の飲めるスペースがあるといい。
- ・絵の展示会がもっとあるといい。
- ・馬に乗れる体験の復活してほしい。
- ・ゴーカートがあるといい。

図表 11 利用者実態調査結果表-5

第3 資料編

(3) パブリックコメントの実施

1. 意見募集期間 令和元年8月21日～9月20日

2. 結果 意見の件数 18件（意見提出者数 7名）

No.	意見の内容	市の考え方
1	<p>屋内型スケートボードパークの整備について最上川ふるさと総合公園には東北最大のスケートパークがあり、全国から若者達が滑りに来ています。しかし、雨天や積雪期間は滑走できません。県内唯一の屋内型施設があれば寒河江市を来訪する愛好者が増えると思います。市では、東京オリンピックのスケートボード競技で韓国のホストタウンになるなどスケートボードを支援しており、屋内型スケートパークの整備により「スケートボード」のメッカとして全国に発信してもらいたいと思います。</p> <p>【同様の意見5件】</p>	<p>屋内型スケートパークについては、類似施設の利用状況や事業費などを考慮し、この度は、整備を見送ることといたしました。引き続き、必要性等について検討してまいります。</p>
2	<p>屋内型の子供向け施設について既存の諸遊具が数多く整備され多くの子供が利用している最上川ふるさと総合公園との調整が必要であり、屋内型も同公園と隣接した方が良いのではないのでしょうか。</p>	<p>現在、市では屋内型児童遊戯施設整備基本構想を策定しております。今後、構想に基づき整備を進めてまいります。</p>
3	<p>キャンプ場・オートキャンプ場について管理棟も整備されている「いこいの森」をキャンプ場として使用すべき。オートキャンプ場は大きな面積が必要で、それに見合う誘客効果が少ないと思います。</p>	<p>キャンプ場等については、御指摘の内容も踏まえ施設整備を検討してまいります。</p>
4	<p>トルコ館・臨川亭について利用価値が少ないと思われるので、廃止も含めて検討する必要があると考えます。</p>	<p>トルコ館については、姉妹都市であるトルコ共和国ギレスン市との友好のシンボルとして建設しております。今後、情報発信の強化に努め利用者の拡大を図ってまいります。</p>
5	<p>臨川亭について茶室らしい維持・管理を行い、西村山地域における茶道の中心施設として利活用を図ってほしい。</p>	<p>臨川亭は、茶会・研修会などで利用されております。今後、改修等を行いながら利用者の拡大に努めてまいります。</p>
6	<p>国際チェリーパークについて防除作業が必要なうえ、消毒液等の飛散等もあり集客広場の近くに設置するのはふさわしくないと考えます。貴重な品種があるとすれば県の施設に譲渡するなどし、廃止した方が良くと思います。</p>	<p>国際チェリーパークは、通年での来場者の確保が課題となっております。御指摘の点も踏まえて有効利用を図ってまいります。</p>

第3 資料編

No.	意見の内容	市の考え方
7	<p>歴史・文化館の整備について 本市には多くの文化財がありますが展示する場がありません。 チェリーランドに歴史・文化館を整備することにより、多くの方に見てもらうことが可能となり交流人口の拡大にもつながります。同上施設の整備を提案します。</p>	<p>市の文化財保存等については、教育委員会に寒河江市歴史文化振興検討委員会を設置し協議を行っております。 御提案の件につきましては、寒河江市歴史文化振興検討委員会において検討してまいります。</p>
8	<p>イベント広場の活用について 現在、フローラ・SAGAEで開催されている「さんでーすてーじ」は好評を博しておりイベント広場で実施することを提案します。</p>	<p>御提案の内容も含め、イベント広場の更なる活用について検討してまいります。</p>
9	<p>地下水の活用について 井戸を掘り、地下水を活用し「そば店」を営業することを提案します。</p>	<p>既存の物販店舗の状況などを考慮し、事業者と検討してまいります。</p>
10	<p>魅力的な整備について イベントやアクティビティを行える場所として人が集まる魅力的な整備を望みます。</p>	<p>再整備計画において、チェリーランドを3つのエリアに区分し、エリア毎に導入機能・施設整備の方針を示しております。 御提案の内容については、検討してまいります。</p>
11	<p>休憩スペースの整備について 売店で購入したものを、寒河江川を眺めながら飲食できる休憩スペースの整備を望みます。</p>	
12	<p>さくらんぼ会館について さくらんぼ狩りができる農園や直売所など細かい情報も提供し、さくらんぼ観光の拠点として整備してほしい。</p>	<p>現在、市周年観光農業推進協議会において観光農業に係る情報発信及び案内を行っておりますが、御提案のありましたきめ細やかな対応については協議してまいります。</p>
13	<p>二の堰など周辺施設との周遊について 二の堰など周辺施設との周遊を考慮した整備を望みます。</p>	<p>他の観光スポットとの連携は大変重要であり、アクセスなどについて関係団体等と協議してまいります。</p>